

【緑地の樹】

サクラ

プロフィール：バラ科サクラ属

桜広場の主です。本文中にもあるように、中央広場の雑木林の中にヤマザクラがあります。

サクラはバラ科、サクラ属、サクラ亜属に入る多種の変種、品種の総称で、ヤマザクラ群、マメザクラ群、etcと、本には書いてあります。一般にサクラと言えば「ソメイヨシノ」を指していると思います。このサクラは、染井村の植木屋より売りに出されたそうです。

東京では花見と言えば「サクラ」といってよいほど人気です。この時期になれば、新聞には、サクラ開花予想、サクラ前線といった見出しが出てきます。確かに、満開のサクラを見上げた時の、「ウァーキレイ！ スゴイ・・・」といった感動とか、言葉に出ないため息など、この

木は人を引き込む力を持っているのでしょう。



西緑地にも何本か植わっています。緑地入り口の公園にあるのは、入道雲のような立派なサクラです。それに中央広場に、雑木林の仲間の一本として、空に向かって端正な姿をしたヤマザクラが立っています。それぞれ表情は異なりますが、花の咲く時が楽しみです。

(伊藤)